

平成 30 年 7 月 2 日
 鹿児島地方気象台

九州南部・奄美地方の6月の気候統計値

暖かい空気に覆われて、気温は高かった。

中旬から下旬に活発な前線や台風第6号の影響で大雨となった日があり、降水量は多かった。

上旬：九州南部では、期間のはじめは高気圧に覆われて概ね晴れましたが、その後は前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。奄美地方では、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

中旬：高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。14日から16日にかけて、奄美地方では低気圧や台風第6号の影響で大雨や荒れた天気となりました。また、19日から20日は、九州南部では前線の活動が活発となったため、大雨となりました。

下旬：九州南部では、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。また、21日から24日にかけて九州南岸付近で前線活動が活発となり、大雨となった所がありました。奄美地方では期間の前半は前線や湿った気流の影響で曇りや雨となり、大雨となった所がありました。後半は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。なお、奄美地方は26日ごろに梅雨明けしたと見られます。

平均気温：「平年並」か「高い」となり、阿久根では「かなり高い」となりました。

降水量：鹿児島と阿久根で「少ない」となったほかは、「平年並」か「多い」となり、延岡と沖永良部では「かなり多い」となりました。

日照時間：延岡と阿久根で「多い」となったほかは、「平年並」か「少ない」となりました。

2018年6月の気候表

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級			
	()	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)		
宮崎県	宮崎	23.6	(+0.5)	+	479.5	(112)	+	17	136.9	(102)
	延岡	22.8	(+0.5)	+	588.5	(166)	+*	17	155.2	(113)
	都城	23.3	(+0.7)	+	451.5	(101)		15	119.4	(104)
	油津	23.7	(+0.4)		468.5	(102)		17	115.9	(95)
鹿児島県	鹿児島	24.7	(+0.7)	+	339.5	(75)	-	12	123.3	(101)
	阿久根	23.5	(+0.9)	+*	286.5	(75)	-	13	163.2	(119)
	枕崎	23.9	(+0.7)	+	335.5	(84)		13	128.5	(103)
	屋久島	24.2	(+0.6)	+	1080.0	(140)	+	20	103.7	(90)
	種子島	24.4	(+0.4)	+	587.0	(129)	+	16	109.7	(76)
	名瀬	26.1	(+0.1)		535.0	(130)	+	23	94.2	(77)
	沖永良部	26.3	(+0.6)	+	457.5	(166)	+*	12	169.0	(99)

(注意)・「階級」の欄の符号は、+:高い(多い) :平年並 -:低い(少ない)ことを示す。また、階級が「高い(多い)」「低い(少ない)」となった地点のうち、1981~2010年の中で、高い(多い)方または低い(少ない)方から10%に入る極端な値である場合には、階級の「+-」に*を付加した。この場合には +*:かなり高い(多い) -*:かなり低い(少ない)と表現できる。

・値の横に「)や」がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。)付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが)付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

2018年6月の順位更新表(順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。)

・月平均気温の高い方から

順位	地点名	値()	平年値()	平年差()	これまでの1位() (西暦年)	統計開始年
3	阿久根	23.5=	22.6	+0.9	23.9 (2004年)	1939年

問合せ先：鹿児島地方気象台 季節予報担当

電話 099-250-9912

FAX 099-255-4234